

第3回滝川市住生活基本計画及び滝川市公営住宅等長寿命化計画策定 市民会議の開催結果について（要旨）

会議次第

1. 開会
2. 議事
 - （1）滝川市住生活基本計画：住宅施策の推進方針・重点施策について
 - （2）滝川市公営住宅等長寿命化計画：長寿命化に関する基本方針・実施方針について
3. その他
4. 閉会

市民会議開催日・出席者数

日 時	令和7年8月8日（金） 13：30～14：30
場 所	滝川市役所6階 601会議室
出席者数	委員 5名



ご意見等

【議事（1）に係る意見】

- 住宅の解体をしたくても解体費が高く、断念する方も結構いる。
- 住宅施策を行うことで地価が上がれば空き家の解体も進む可能性がある。
- 中古住宅をリフォームして取得する人も増えていることから、空き家の情報発信を進めるべき。
- まちなかにある活用されていない市有地を分譲し、子育て世帯向けに販売することで新築住宅の取得につながると考える。

【議事（2）に係る意見】

- 郊外の入居率の低い公営住宅はまちなかの公営住宅に集約していくべきだが、地域に住み慣れた住民もいることから住み替えにしろ居住誘導するにしてもかなりのハードルがある。
- 平屋の公営住宅については、入居者の高齢化も進んでおり、入居者による維持管理（草刈り、屋根の雪下ろしなど）が困難になってきている。
- まちなかにある公営住宅に誘導して、郊外にある公営住宅を減らしていかないといけない。